

# よいしょ〜!



第8号 2014年4月25日発行

発行  
日本キリスト教団東北教区  
被災者支援センター・エマオ

〒980-0012  
仙台市青葉区錦町1-13-6  
TEL: 022-265-0173  
FAX: 022-265-0174  
受付時間: 午前8時~午後6時  
定休日: 日曜日・月曜日

公式ブログ <http://ameblo.jp/jishin-support-uccj/>  
メール [tohoku.uccj@gmail.com](mailto:tohoku.uccj@gmail.com)

寒いなあと思っていたら、あっという間に花々が咲き誇り、外に出ると、心地よい風を感じる季節がやってきました。今年度も、活動を継続させていただきます。みなさまがいつも暖かく受け入れて下さっていること、改めて感謝申し上げます。今年度も、どうぞよろしくお願い致します。



## ボランティア依頼を募集中

草取り・買い物・訪問・掃除・子ども向けの企画など、「こんな活動をしてもらえたら…」という要望がありましたら、お気軽にお声掛け下さい。仮設全体でなく、個人的な要望でも構いません。直接お声掛けしていただくか、お電話あるいは裏面の用紙でも、お引き受けいたしております。

## 3~4月活動報告



### ※仮設住宅昼食会※

七郷中央公園仮設(3/18、4/15)、荒井2号公園仮設(3/6、4/3)、荒井7号公園仮設(3/18、4/17)で昼食会を行いました。以前と比べ参加者も増え、新たな出会いを嬉しく思います。また、食事の作り手の中には、毎回伺う仮設の参加者と親しくなった方もおり、昼食会を楽しみにしておられます。



### ※お出かけツアー※

七郷中央公園仮設では、鳴子温泉に一泊二日で旅行しました。泊りがけのお出かけは、エマオとしても初めてだったのですが、普段見られない歌や踊りがあり、充実した時間を過ごすことができました。荒井2号公園仮設と荒井7号公園仮設では、松島旅行を企画しました。「次は、どこどこに、皆で行けたらいい」という要望をお待ちしております。

報告: 茅野風歌

## 仮設を出られる方へ

イベントでは、仮設を出られた方も気軽につながっていけるよう、お誘いしております。ぜひ、仮設を出られた後も参加していただけたら幸いです。



## ボランティアの声

おはようと言って始まる体操、お茶っこの楽しいひと時は新しい一日を告げる貴重な時間となりました。大変な経験を経て、今なお続く厳しい生活の中、時に笑い、時に愚痴り、それでも一つ屋根の下に集まってくる七郷のみなさんのおおらかさ、暖かさに触れ、「嫁さんは東北で見つけるか」と思いました「だっちゃん」。どこにいても一緒に歩み続けます。また会える日まで、元気でいらしてください。

(H.Y)



# ボランティア依頼申込み用紙

受付日： 年 月 日

お差し支えない範囲で、下記の欄にご依頼内容とご連絡先のご記入をお願いいたします。支援センター・エマオまでお電話いただきましても、ご依頼をお受けさせていただきます。また、朝のラジオ体操の時などスタッフを見つけていただいて、口頭でのご依頼もお受けしています。

なお、内容によってはお受けできない場合もございますのであらかじめご了承下さい。

ふりがな	
氏 名	
住 所	〒
連 絡 先	
ご希望の日時	
ご希望の連絡方法 (○をお付けください)	いくつでもお選びください どれもよい・自宅電話・携帯電話・FAX・メール・郵送・ その他( )
ご依頼内容 場所や必要人数など	
備 考	

※個人の情報はご連絡のためにのみ使用します。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません

お問い合わせ：日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 電話：022-265-0173 FAX：022-265-0174